

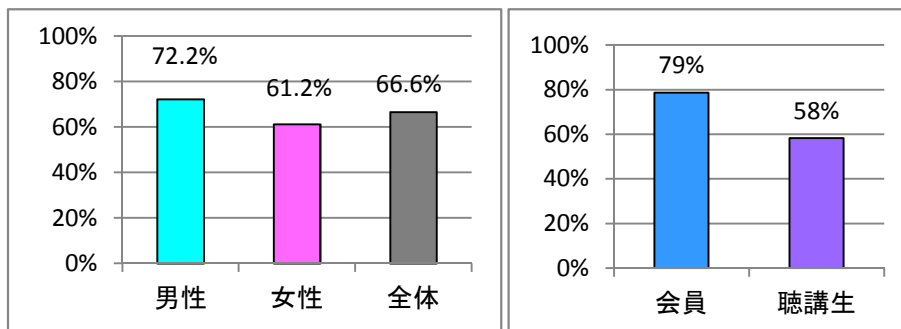


I アンケートの回答結果

1 回答者の属性(男女・資格・住所など)

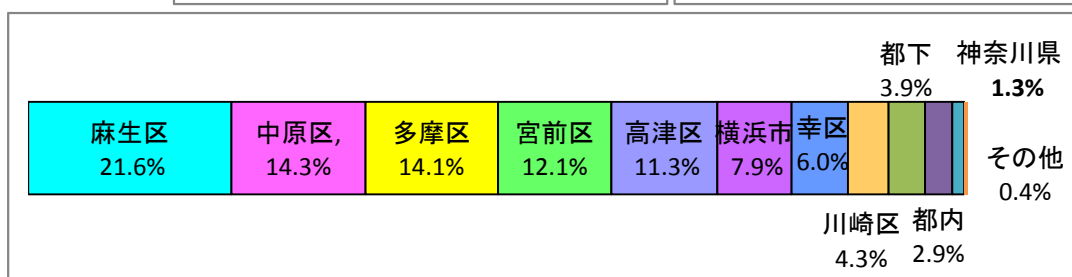
1.1 男女・資格

回答率は全体で66.6%。男性72.2%・女性61.2%で男性の方が回答率は、高い。さらに、会員79%・聴講生58%と会員の回答率が高かった。



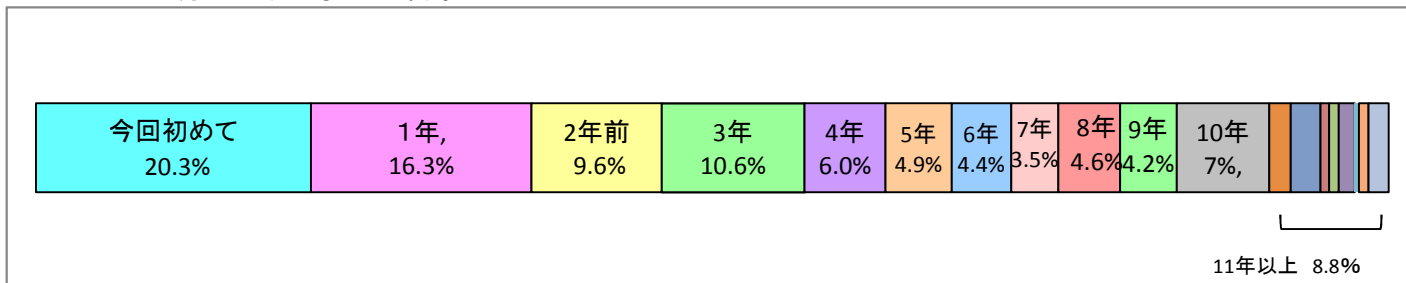
1.2 住所

全体として川崎市北部に居住する受講生が多いが、川崎市に隣接する横浜市や東京都町田市に居住する受講



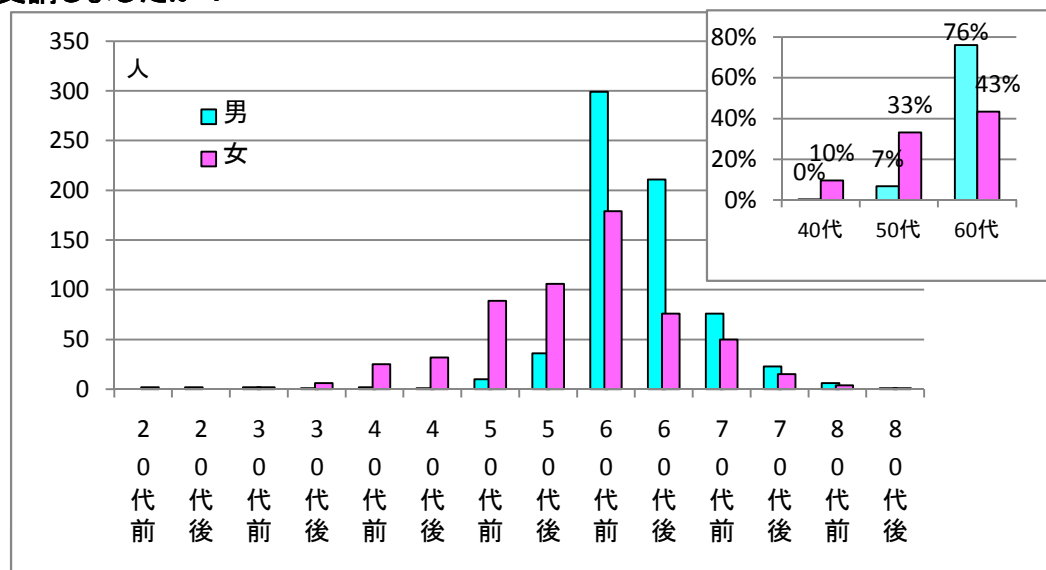
Q1 初めて受講したのは何年前ですか？

回答の55%が3年前からの受講経験者であり、比較的新しい人が多いが、10年以上学んでいる人も16%近くいることが分かる(平均4.3年)。



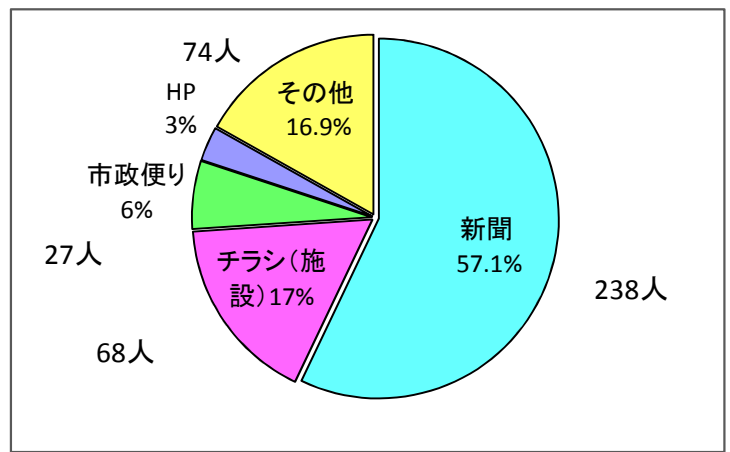
Q2 何歳でアカデミーを受講しましたか？

初めて受講した年齢は、男性が会社勤めなどの社会活動を一度終えた60歳代であるのに対し、女性は子育てが一段落した年代から受講が徐々に増えるという傾向がある(平均60代前半)。



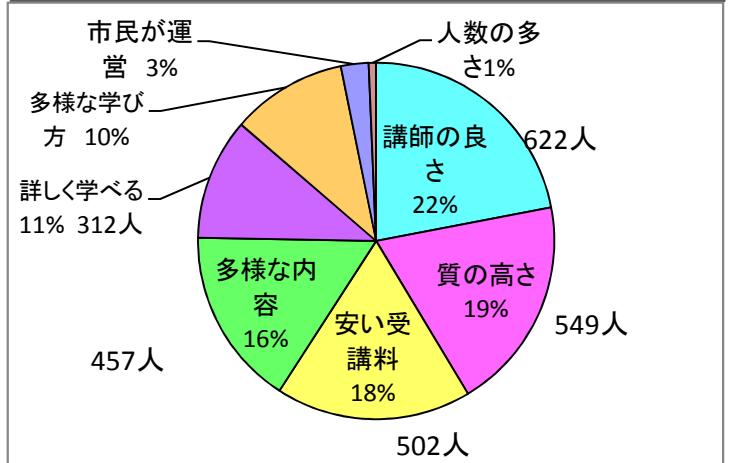
**Q3 初めて受講した人はアカデミーをどこで
知りましたか？**

アカデミーを知ったのは、新聞の折り込みチラシによるものが圧倒的に多く、60%近くを占めている。その他は、ほとんどが友人・知人の紹介によるもので、公共施設に置かれたチラシと並んで17%近い数字を示している。



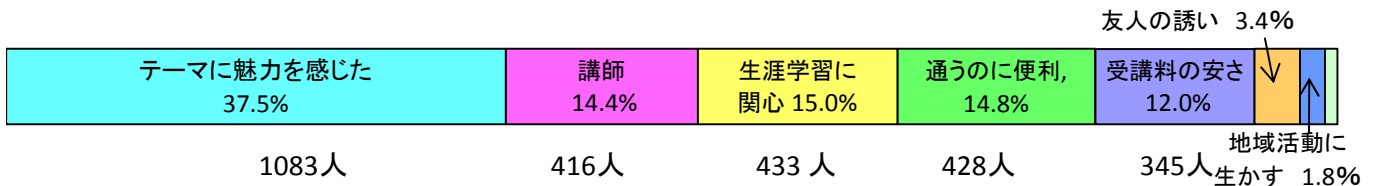
**Q4 継続受講の方
アカデミーのアピールできる良さは？**

受講生が考えるアカデミーの魅力として、良い講師・幅が広く質の高い講義・安い受講料を挙げる人が多い。



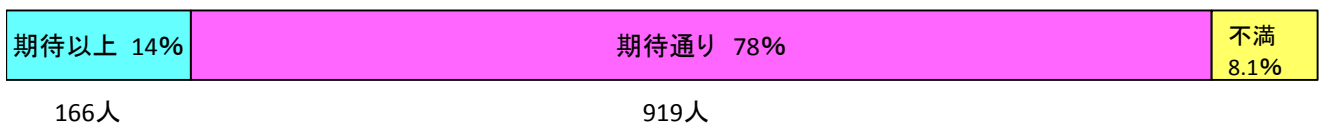
Q5 今回 受講した動機は？

受講の動機として毎年上位を占める、テーマや講師に惹かれることや生涯学習への関心は今年も同じだが、値上げの影響からか受講料の安さを挙げる人の割合が下がった。



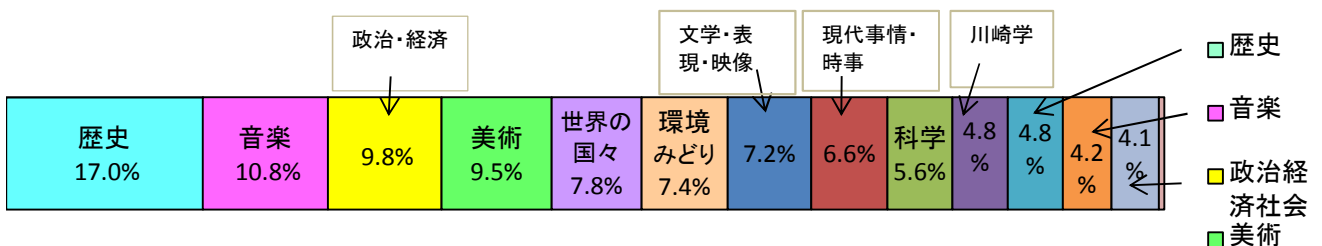
Q6 今回アカデミーを受講しての感想をお聞かせ下さい。

全体的に受講に関する満足度が高いが、個別の意見は多種多様である。特に、講師の力量にばらつきがあることや、1つの講座を多くの講師が担当するために統一がとれないことを指摘する意見が目立った。



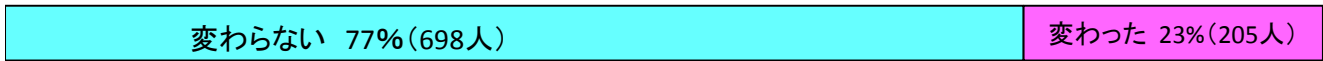
Q7 関心のあるカリキュラムは？

これは、現在の各講座の受講生数にも反映されていて、実際に歴史・音楽・美術の受講生数は多い。



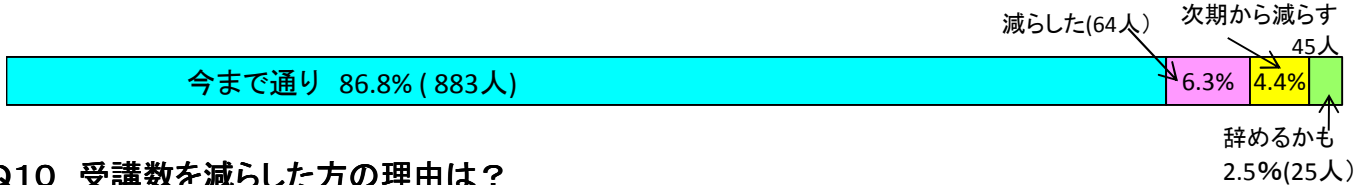
Q8 アカデミーの運営主体がNPOになりました。どのように思われましたか？

変わらないという意見が4分の3と多くを占めるが、採算重視で受講料が上がったことや人集めに力を入れすぎることなどを指摘する意見や、役員の頑張りや評価する声とともに、忙しさを心配する声なども見られた。



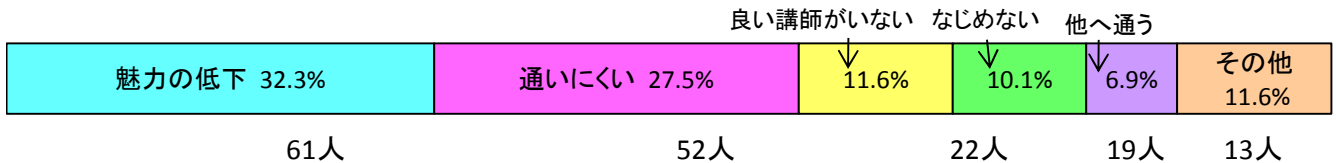
Q9 受講料の値上げで、影響がありましたか？

ほとんどがこれまでと同じに受講しているが、減らしたあるいは減らそうと思うという声が10%以上あることも考



Q10 受講数を減らした方の理由は？

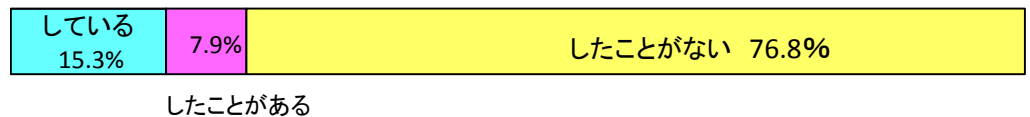
アカデミーの魅力の低下と会場の遠さを指摘する声が、それぞれ3分の1近くあることが分かる。これについては具体的な改善策を示すことが求められている。



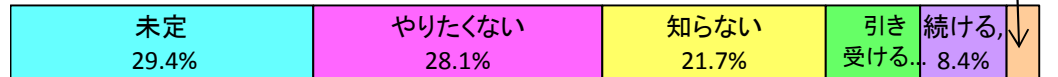
Q11 世話人制度について

世話人をしたことがない人が4分の3を数える。事情があって引き受けられない人は別にして、アカデミーの運営は世話人の働きに支えられていることへの理解をさらに深める必要がある。

世話人をしたことがありますか？



今後世話人をする意思がありますか？



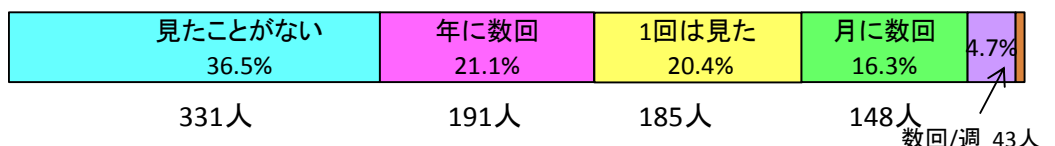
Q12 インターネットを利用していますか？

インターネットを利用している人の割合も、NPOアカデミーのホームページを見ている人の割合が昨年よりも上がっているが、ホームページの認知度は決して高いとは言えないので、その向上は今後の課題である。

インターネットを利用しています

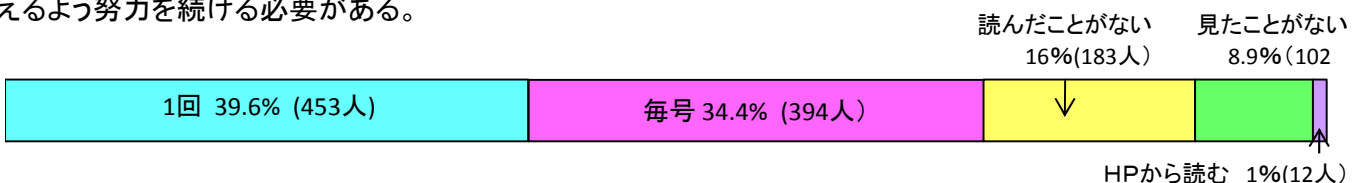


NPOのホームページを見たことがあります



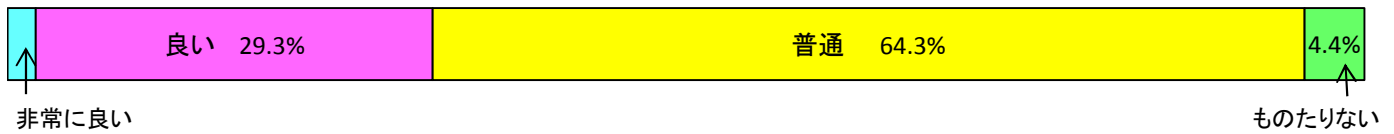
Q13 NPO通信をよんだことはありますか？

NPO通信を毎月見るという回答率が上がってきているが十分とは言えない。内容の充実と、より広く読んでもらえるよう努力を続ける必要がある。



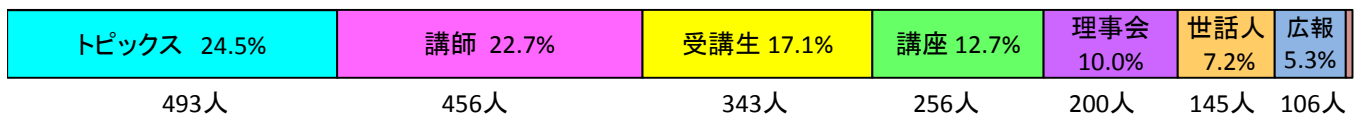
Q13-1 NPO通信の内容は？

毎号読む人とそうでない人とでは、内容の受け止め方に差がある。毎号読んでいないと、自分にとって関心のあ
る記事がなければ『普通』と答えてしまう人が多いが、毎号読んでくれる人は総合的に判断して、『普通』だけでなく『よい』や『物足りない』と答える人の割合も多くなることが分かる。この評価をしっかりと受け止め、内容の改善に
役立てたい。



Q13-2 どんな記事があると良いですか？

現在のNPO通信は、総会をはじめNPO主催の会議の報告やアカデミーの様々な制度やルールの説明が多く載
せられているが、受講生からは講師紹介・受講生の声・講座のトピックなど講座に関わる記事を求める声が強



II 自由記述回答のまとめ

自由記述欄には多くの受講生の意見が寄せられた。その1つ1つを紹介することはできないが、要約すると
以下のようなになる。

☆現在のアカデミーの内容が、受講生の期待を裏切らないものであると評価する意見や、アカデミーそのものの
存続を

願う意見が多く、存続のために活動する世話人・役員・事務局への感謝の言葉を多く頂いた。

☆アカデミーの運営をNPOが行うことについて、よい・よく頑張っていると評価する声が多いが、より透明性の高
い・開

かれた運営が行われるよう期待するとの声もあるので、頂いた意見をもとにさらに改善に努めていきたい。

☆幅広い内容でしかも質が高いことを前提として、現在のカリキュラムの内容でよいとする意見が多かったもの
の、さら

に内容の工夫や質を低下させないように求める意見も見られた。これらは、講座・ワークショップに対する思い
のある

人の意見として前向きに受け止め、講座・ワークショップ内容の検討に生かしていく必要がある。

☆講師については、質が高い・話す内容にも満足と現状に肯定的な意見が多いが、講師の人選に改善を求める
声もあ

る。企画運営委員会でもこの点の検討が必要かも知れない。

☆受講生の居住地が川崎市北部に多いことを反映して、新百合を会場とした講座を増やすことを求める意見が
多かつ

た。昨年も同様の傾向を示していたこともあり、会場の見直しを急ぎたい。

☆受講料に対する意見そのものが少なかった。意見としては、値上げは良くない・安くして欲しいという声と、他と
比べる

とまだ安い・下げなくて良い・安くはないがやむを得ないと値上げを認める声が大体半々だった。賛成反対は別
とし

て、何故値上げが必要かという背景などが一定程度理解されてきたと考えて良いと思う。

☆アカデミーの存在やその内容をもっと宣伝・アピールする必要があるという声があるが、全体としては少ない。

これでよいというより、NPO通信やホームページの認知度が低いことの表れとしてとらえるべきかも知れない。